



日光市で活躍している人、サークルを紹介します！

クローズアップ 日・光・人



日光市母子寡婦福祉連合会

活動日 随時
 会員 158名
 会長 永瀨 久子
 問い合わせ先 市社会福祉協議会本所
 ☎21-2759

日光市母子寡婦福祉連合会（以下、母子会）は、母子家庭の母や寡婦の方が集まって活動している会です。同じ境遇の仲間たちが、お互いに支え合い、励まし合いながら交流を深め、親睦の和を広げています。運営は、会の活動に長く携わっている寡婦の方が中心となり行っています。

母子会の活動は、主に地域ごとに行っており、休会中の栗山地域を除く4つの地域に地区会があります。会長の永瀨さんに母子会の活動について伺うと、「互いに助け合い、共に歩もう母子と寡婦」をスローガンに、

研修会や母と子のつどいをはじめとする各種事業に取り組んでいます。これからもさまざまな事業を通して、母子家庭や寡婦の方などが、より良い生活を送れるようになるために活動していきます」と答えてくれました。

寡婦会の方たちは、ホームヘルパーの資格を取り、母子・父子家庭などへの子育て支援や生活支援も行っています。子育て支援では、親が病院へ行っている間など、子どもを見る人がいないときに、子どもの自宅で一時的な保育を行っています。また、生活支援では、親の体調の悪いときなどに家事や買い物のお手伝いをしています。会員の皆さんは、「支援をした方に『助かった』『相談してよかった』などの言葉をいただく、



昨年、藤原地区会で行われた母と子のつどいの様子。

この活動をしていて心から良かったと思います。支援が必要の方がいましたら、母子会事務局の市社会福祉協議会本所へ相談してみてください」と話してくれました。

母子会では会員を募集しています。会員には、同じ境遇の仲間がいますので、ひとり親にしか分からない悩みなどを相談することができます。また、子育て支援や生活支援、就労支援の情報をお早く知ることができ、入会して、皆さんで支え合いながら活動しませんか。

紹介したい人、サークルを募集しています！

クローズアップ日・光・人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありませんら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
 秘書広報課 広報広聴係
 ☎(21)5135

日光市土地改良区が発足【4/1・今市】

市長を立会人として、今市地域の11土地改良区が合併し、日光市土地改良区が発足しました。

土地改良区は、土地改良法により、土地改良事業を行うために設立される農業者の組織です。今後は、農業生産の基盤の整備や開発を図り、農業の生産性の向上や農業総生産の増大などを目的に活動していきます。



文・写真：農林課

市道大谷川左岸線開通式【4/22・今市】

平成12年度から事業を開始し、整備が進められてきた市道大谷川左岸線。この第一期工区（全長24㍍）の完成を祝い、開通式が行われました。

大谷川左岸沿いに、並木大橋から大昭橋を結ぶ地域間連絡道路が供用開始されたことにより、安全でスムーズな交通と、生活の利便性が一層向上することが期待されます。



文・写真：建設課

霧降高原リフトオープン【4/29・日光】

霧降高原夏山リフトの営業を開始しました。霧降高原では、春にはアカヤシオをはじめとするさまざまなツツジの花が咲き、初夏にはニッコウキスゲ、夏にはアザミ、秋にはリンドウや色鮮やかな紅葉と、シーズンを通して自然の風景を楽しむことができます。

11月3日まで営業していますので、ぜひ一度足を運びください。



文・写真：霧降高原リフト事業所

足尾陶器まつり【5/3・5/6・足尾】

足尾焼を展示即売する足尾陶器まつりが、足尾銅山観光前駐車で開催されました。足尾地域にある足尾焼の窯元が丹精込めて作り上げた陶器がずらりと並びました。訪れた人たちは、思い思いに陶器を手に取り、お気に入りのお品を見つけていました。また、会場ではフリーマーケットも行われ、多くの人でにぎわいました。



文・写真：足尾観光協会

ヒマラヤの青いケシ 開花！【藤原】

上三依水生植物園では、幻の花といわれる「ブルーポピー」約700株が美しく咲き始めました。別名「ヒマラヤの青いケシ」ともいわれ、その名のとおり青空のようなすがすがしい青色、大きな花びら、凛とした立ち姿が訪れた人を魅了しています。

6月には満開を迎えますので、夏でも涼しい上三依に、ぜひお越しください。



文・写真：上三依水生植物園

地域のニュースを募集します!!

このコーナーでは、皆さんから記事・写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちょっとした珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、郵便かEメールで送付するか、持参でご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼き・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮ったものなど、大きくした際に画像が荒れるものは不可とします。

あて先 〒321-1292
 日光市今市本町1番地
 日光市役所企画部秘書広報課 広報広聴係
 Eメールアドレス
 hshokuhou@city.niiko.lg.jp